



さかもと

団わやかに 団がやいて 団くひょうもって 団もにあゆもう

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakamoto/>

新しい年を迎えて

校長 神倉美智子

新しい年がスタートしました。今年も私は箱根駅伝の声援に沿道まで出かけました。選手たちが目の前を走っていきますが、そのスピードは、とても何キロも走ってきたとは思えない速さで、本当にあっという間に走りすぎていきます。この脚力と持久力は、毎日のハードな練習を乗り越えなければとても身につくものではありません。でも、箱根を走り終えた多くの4年生たちは、箱根がゴールではなく、マラソンや10,000mでオリンピックに出たいと将来の夢を語っていました。きっとまた、翌日から走り始めるのでしょう。

さて、今年は1年が1日長い特別な年「うるう年」です。そして、うるう年は夏のオリンピックイヤーでもあります。今年のリオ・オリンピックが終われば、いよいよ次のうるう年は東京オリンピックです。前回の東京オリンピックの時は、小学校低学年だった私ですが、給食の時に先生がテレビをつけてくださって、みんなで夢中で日本選手を応援しながら食べたことを覚えています。私が一番印象的だったのは、アスファルトを裸足で走って金メダルを獲得したマラソンのアベベ選手と、最後まで粘って銅メダルを獲得した円谷選手です。

坂本小では昨年度から、学校の外周も走る「キラキラランニング記録会」を始めました。昨年度は高学年だけでしたが、今年は3年生以上も外周を走れるよう準備を進めています。キラキラランニングの記録は全員に記録証として渡されますので、翌年は自分の記録更新を目標として、また頑張ることが出来ます。そのため、子どもたちは12月中旬から1月にかけて、休み時間のうちの3分間、校庭を走って持久力をつける練習を始めています。担任から箱根駅伝の形に合わせて作ったカードをもらい、自分の走りためた距離を記録しています。自主的に走った距離も記録できるので、頑張っって練習して、もう3区に入った子もいるそうです。本番では低学年は3分間走、中学年は600m、そして高学年は1kmと、それほど長い距離を走るわけではありませんが、自分のペースを知り、安全に完走するためにはこの練習は大切です。

記録会本番は2月3日(水)の予定です。車の通りは少ないとはいえ、学校の外周を走るため、誘導と安全指導のボランティアが必要となります。保護者の皆様で、ご都合のつく方にご協力いただけるとたいへん助かります。よろしくお願いいたします。



最後に、新年早々ですが、悲しいお知らせをしなければなりません。今年度、初任者指導教員として3年の釣本級と4年の中津川級に入り、二人の教師のご指導をいただくと共に、子どもたちとも深く関わってくださった伊藤博夫先生が、12月31日にご逝去されました。9月に体調を崩されて、入院・加療していらしたのですが、復帰の願いも叶わず帰らぬ人となりました。心よりご冥福をお祈りいたします。